

# んぽん舗

ポツ



169号

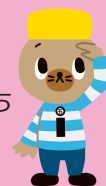
2017年9月

[発行元]

石巻市NPO支援オフィス  
〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63  
TEL・FAX 0225-23-3641  
MAIL : centerishinomaki@gmail.com  
http://ishinomakinposhienoffice.jimdo.com/  
開館時間：月～金 10：00～20：00  
土曜日 10：00～18：00  
日曜・祝日休館日

毎月20日発行

NPOや市民活動に  
役立つ情報をお  
届けします。  
みなさまからの  
情報提供もお待ち  
しております。



## ピックアップんぽ

このコーナーは、毎月一人のNPOの代表者を取り上げ、その活動やこれからの目標について思いを熱く語っていただくコーナーです♪

登録番号83 石巻観光ボランティア協会  
会長 齋藤 敏子さん



### 【団体概要】

平成8年6月に設立。「おもてなしの心」をモットーに、観光ボランティアガイドとして活動している。会員は会社勤めの人、主婦、定年退職した人などで構成しており、現在の会員数は25名。



### 【設立のきっかけ】

平成8年は石巻市に宮城県慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)がオープンする年だったのですが、当時石巻には町を案内する観光ボランティアがいませんでした。そこで市がボランティアガイドを募り講習会を開催。石巻の歴史文化などを学び、研修終了後に約30名の受講者でこの会を立ちあげました。

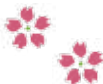
当初は街を案内する機会があまりなかったので、せっかく作った会を活かすために、石巻駅前にて駅頭案内を始めました。

これは現在までずっと続けている活動で、GW、川開き、お盆中にテントを張り、観光案内所を設け、訪れた人たちに観光パンフレットを配ったり、石巻の見所やおいしい食べ物などを紹介しております。

しだいに石巻市や観光協会のイベントのお手伝いもするようになり、川開きやサンファン祭り、大漁祭りなど、ほとんどのイベントに関わるようになりました。そこではチラシ配りや案内のほか、実際に出店で提供する食べ物物の調理も行いました。

イベントのお手伝いだけでなく、何か自分達で企画したい!という話になり「おもてなしツアー」や「ふるさと再発見ツアー」、「スイーツツアー」「味でけらいんツアー」など石巻の魅力を知ってもらえるようなイベントを企画、開催するようになりました。

雄勝町の雄勝法印神楽に参加したりもしていたんですよ。



### 【東日本大震災まなびの案内について】

こうして様々な活動を行っていたのですが、平成23年に東日本大震災が発生。石巻は大きく被災し、しばらくの間は観光どころではありませんでした。

震災から一ヶ月が経った頃、ようやく会員とも連絡が取れるようになり、同年5月にみんなで集まることができました。復興するまでしばらく会を休みにするか?という話にもなりましたが、あるメンバーから「日和山公園に他県から被災の状況を見に来る人たちが多し」という話がでました。

そこで実際に足を運んでみたところ、献花や線香で公園が汚れていたため、まずは清掃ボランティアを行うこととし、日和山にテントを張りました。

清掃活動を始めると、訪れた人々から被災状況などを聞かれるようになりました。それに対し受け答えをしているうちに「本格的にバスに乗ってお話をしてもらえないか」という要望が増えました。どういうコースにするか、どう伝えたらいいのかなどメンバーで何度も話し合い、今の形になりました。



「東日本大震災まなびの案内」では、県内外からきた観光客を対象に、ボランティアガイドがバスに同乗して石巻市内中心部～南浜・門脇地区～石巻魚市場周辺など、被害が大きかった地区を実際にまわり、震災当時の様子や復興の状況などを実際に見てもらい、防災の意識を高めてもらい「命の大切さ」を感じ取ってもらうために語り伝えていくものです。昨年度、設立20周年記念の際に案内者数10万人を突破、現在までに11万人以上の方を案内しております。

震災直後は色々なところから要望があり、とても忙しく過ぎました。現在は個人での案内を希望する人たちが増えており、復興の進捗を見るために何度も訪れている人や、ボランティアで来てくれた人が同僚や家族を連れてくるパターンも多いです。



震災から6年がたった今年の7月、震災前に行っていた「おもてなしツアー」を再開させました。石巻の良いところをもっと知ってもらうため、市外からの転入者やその家族、学生など20代～70代の約30名を対象として、震災の様子や復興の状況、石巻の観光名所などを紹介しました。これからもコースを変えながら、定期的に開催していこうと思います。

また、川開き祭りの前などには、石巻駅前周辺のマンガモニュメントや市内中心部の清掃活動を行っています。モニュメントについての汚れを拭いたり、道路に落ちているたばこの吸殻などのゴミ拾いをしています。

私達の活動資金は会費により運営しており、お客様から頂いたお金は神社の再建や、震災で紛失した雄勝法印神楽の道具代、震災孤児などへ寄付という形で使用しております。

石巻が早く復興し、石巻の見所を全国の人たちにお伝えすることが私の願いです。これからも、みんなで活動を続けていきたいと思っております。

## 石巻観光ボランティア協会

住所：石巻市鑄銭場8-11 石巻観光協会内  
電話：0225-93-6448  
FAX：0225-22-2710  
メール：webmaster@i-kanko.com

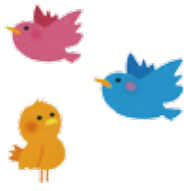


# 取材日記

8月1日(金)石巻市保健相談センターにて、一般社団法人シャロームいしのまき(大林健太郎理事長)主催による「障がいで町興しシンポジウム」が開催されました。

シャロームいしのまきは、「もう、ひとりぼっちにさせない」をモットーに、精神障がい当事者、家族、その支援者が集う会です。北海道浦河町の社会福祉法人「べてるの家」の考え方・理念を取り入れています。シンポジウムでは、「精神障がい・知的障がい・身体障がいの当事者は震災復興の担い手となれるのか」と題し、べてるの家理事の向谷地先生、(株)船井本社の船井社長、(株)木の屋石巻水産の木村社長、精神障がい当事者が壇上に上がり、それぞれの実体験の話を交えながら「障がい」をキーワードにした町おこしについて考えました。

べてるの風に通っている男性利用者は「ずっと死にたいと思っていたが、ここにきてから自分のことを生きる価値のある人間だと思えるようになった。何か問題を起こしてもみんな見捨てないで温かく迎え入れてくれる。安心して過ごすことができる」とお話しされていました。



8月28日(月)石巻市開成のNOMCOホールにて、公益財団法人共生地域創造財団主催のもと「第2回ともいきシンポジウム～被災地から考える社会保障フォーラム～」が開催されました。

同団体は3団体の協働によって東日本大震災の支援活動を目的に組織されており、石巻事務所では、生活相談、就業訓練、フードバンク事業など、相手との信頼関係を作り自立の部分まで支援していく「伴走型支援」と称した支援を行っています。ともいきシンポジウム第二回目となった今回は、「持続可能な社会保障制度の構築に向けて」というテーマで、早稲田大学大学院法学研究科長の菊池馨実さんよりお話がありました。

次に「社会保障の受け皿としての地域のかかわりと地域福祉へのアプローチ」というタイトルで、菊池さん、(特非)スマイルシードの黄本富士子理事長、共生地域創造財団の奥田知志代表理事、石巻統括の末永博さんによるパネルディスカッションが行われました。

スマイルシードの黄本理事長は「生きてよかった」と思える人がたくさん増えて欲しい、そんな町、人間関係ができたらいと思う」と今後の石巻のビジョンについてお話しされ、共生地域創造財団の奥田代表理事は、「格差・貧困・経済困窮」「社会的な孤立」の二つの大きな課題をどう解消していくかが、生活困窮者自立支援法にかかっている。ありとあらゆる枠組みをつかい、誰もが「生きてよかった」と思える社会を作りたい」とお話ししてくださいました。



## イベント情報のお知らせ

### シニアのためのスマホ教室

☆スマホの基本操作☆写真・動画を撮ってみましょう☆LINEを使ってみましょう☆YouTubeを使ってみましょう☆災害発生時、役立つアプリを使ってみましょう

Galaxy S6 edgeを使い、操作しながら楽しく学ぶ講座です。  
※スマホの基礎から、アプリの利用まで幅広くご紹介します。

- 日時:2017年9月21日(木)22日(金)(2日間の講座となります)  
21日・・・10時～15時 22日・・・10時～15時(休憩1時間あり)
- 参加費:3000円(2日間の料金 テキスト代含む)
- 場所:石巻市NPO支援オフィス(石巻市泉町3丁目1-63)
- 対象者:スマートフォン未経験の55歳以上の方  
スマートフォンの利用に興味や意欲のある方

●問・申込み:メールまたは、電話にてお申込みください。  
メールの場合には、氏名(ふりがな)、ご連絡先、住所、年齢を必ずご記入ください。  
特定非営利活動法人 パソコンママネット  
電話 0225-23-0822 メール npo@pasomama.com



### 平成29年度 第23回 石巻芸術文化祭

●展示会:2017年10月7日(土)～10月9日(月・祝)  
10:00～17:00(最終日16:00終了) 全会場無料  
会場:旧鶴慶丸商店1階、アイトピアホール

●舞台公演:2017年10月15日(日)12:30～16:30(開場12:00)  
会場:石巻グランドホテル(2階 天翔の間)  
入場料:1,000円  
※舞台公演・展示会場ご来場の際は民間駐車場をご利用下さい。

●お問合せ:石巻文化協会 TEL:0225-22-4689  
《舞台》090-3759-2845(金田) 《展示》090-2959-8940(阿部)



### 助成金のご案内

#### NPO基盤強化資金助成 住民参加型福祉活動資金助成

- 募集期間:2017年9月1日(金)～10月20日(金)
- 対象団体:5人以上で活動する非営利団体  
(法人格の有無は問いません。)
- 対象活動:高齢者・障害者・子ども等に関する複合的な生活課題に、地域住民が主体となって、包括的な支援を行う活動
- 助成金額:1団体上限30万円(総額600万円を予定)

●お問合せ:公益財団法人 損保ジャパン日本興亜福祉財団  
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1  
電話:03-3349-9570 FAX:03-5322-5257  
HP: <http://www.sjnkwf.org/>



### ロックくんの編集後記



コスモス

今月もんぱん舗を読んでいただきありがとうございます!  
リボンアートフェスティバルにわいた今年の石巻は涼しい夏になりました。秋になり、登録団体さんたちも、いろいろな芸術や文化のイベントを開くようですので、みなさんも芸術や文

化に浸ってみてはいかがでしょうか。というモグーは、芸術があまり分からないけど、イベントやお祭りにでぎやかになるのは大好き♡みなさんの団体でも、広報のお役にたてるのであれば、ぜひ支援オフィスにご用命くださいモグー♪

